

052	受賞・表彰祝い ふつうの文例
<p>拝啓 このたびは芸術の秋に、練馬区区民芸術祭絵画部門でのご受賞、おめでとうございます。昨日区報を見て知りました。</p> <p>こんなに大切なことを黙っているとは、なんと遠慮深い人でしょう。すぐに電話をして知らせないことに文句を言おうと思いましたが、それも大人げないので、こうして手紙で嘆いています。友達甲斐がないじゃないですか。ともあれ、ご受賞は、自分のことのように嬉しく、隣の野上さんに森さんにも、この人知り合いですと宣伝しました。絵は早速今日市民会館に行き拝見しました。けやきの木を下から仰ぎ見た大胆な構図と、意表をつく色使いに感心し、全体から伝わってくるエネルギーの大きさが、心地よく私を押しにくるように思いました。銀賞ですが、私は金賞の作品以上だと信じます。</p> <p>これからも、すばらしい絵を描いてください。そして、受賞したときには、必ず教えてください。</p> <p>今後の一層のご活躍を期待しています。</p> <p style="text-align: right;">敬具</p>	